

サービス改善計画書

策定日：令和4年1月27日
 事業・サービス名：保育所サービス
 施設・事業所名：大津市立堅田保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
7. ① 保育運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	・公立保育園としての存在意義、行っている様々な支援や地域連携について積極的に園から発信できていない現状がある。	・年に数回おたよりを作成し、地域回覧にて保育の様子、意図を分かりやすく伝えていく。園の情報を地域に回覧し、地域に開かれた保育園作りを目指していく。	令和4年度中に	園長 (代表保育士)	
23. ③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	・防災計画に基づいて、防災マップも用いて、避難訓練時に避難経路、避難場所の確認をしている。また、防犯教室を通して地域の防犯組織や警察とのつながりは出来た。一方で、防災計画における地域との共有、自治防災との連携は、感染症予防の為にできにくく、課題となっている。	・自治防災との連携を取り、園内で出来ることと、地域協力を要請したいことを明確にしていく。保育園からの地域貢献を含め、地域の防災に関する方針や計画を理解していく。	令和4年度中に	園長 (代表保育士)	
29. ① 保育の振り返りと考察に基づき、指導計画を適切に策定している。	b	・保育士間では、保育の振り返りや実践事例に基づく学習会など様々な会議や学びの場があるが、保育士以外の職種と共有後、協議や検討までには至っていない現状にある。	・今後、各委員会や行事担当を保育士以外の職員にも担ってもらうようにし、実践を通して会議で学び合う機会を持てるようにしていきたい。	令和4年度中に	代表保育士 (クラスチーフ・園長)	